

電子付録_管理職に対するセキュアベース・リーダーシップ開発の実践_リーダーの役割認識と行動変容 _Secure Base Card一覧

能間, 靖子
九州大学大学院人間環境学府

<https://doi.org/10.48708/7443183>

出版情報 : 2026-10-01. 九州大学
バージョン :
権利関係 : Creative Commons CC0 1.0 Universal



付録/Appendix

Secure Base Card 一覧

分類	カテゴリ (9 特性/独自項目)	No,	行動指針	問いかけ
セキュアベ ース・リー ダーシップ 9 特性 (Kohlrieser et al., 2012)	冷静でいる	1	イレギュラーが起きた時は、まず相手の話を聞き切る	受容の姿勢が相手に安心感を与えます
		2	怒鳴ったり、威圧的な言動をしない	表情や仕草・声色などで相手は受け入れてもらえているか、繊細に感じ取っています
		3	冷静さを失いそうになった時の自分の対処法を実践する	誰でも感情が揺らぐことはあります 自分が落ち着く方法知っておきましょう
		4	イレギュラーが起きても対応できると自分を信じる	あなたなら大丈夫 きっと対応できる その姿は周りに安心感や勇気を与えます
	人として受け入れる	5	一人の人として尊重し、相手の個性を受け入れる	人は望みや恐れ・夢や弱みを持った人間です 単に仕事をする人ではなく、それ以上の存在なのです
		6	偏見を持たず、客観的に判断する	噂や他人の評価ではなく、自分の目で見たものや感じたものを大切にしましょう
		7	個人を悪者にせず、問題となっている背景を理解する	ミスや失敗をした個人を責めるのではなく、ミスや失敗が発生するに至った仕組みに着目してみましょう
		8	どんな状況下でも相手の可能性を信じ切る	あなたからの信頼が相手のパワーの源になります
	可能性を見通す	9	相手が想像している夢より、もっと大きな夢の可能性を伝える	あなたからのエールが相手の勇気や挑戦を引き出します

	10	相手の挑戦のために、自分にできるサポートがないか相手に尋ねてみる	あなたのアシストがあることで相手は安心して挑戦ができます
	11	相手にとって耳の痛いフィードバックを期待と可能性を込めて伝える	否定や非難をするのではなく、相手の伸び代を伝えましょう　きっとあなたの愛が伝わるはず
傾聴し、質問する	12	内省を促す問いを投げる	コツは『いかに相手にしゃべってもらうか』に意識を向けること　相手の感情や願望を深掘りしてみましょう
	13	沈黙の間を大事に、焦らず話を聴く	沈黙は相手が考えている証拠　沈黙を恐れなくて
	14	相手が語りたいこと（心配事や葛藤を含む）に耳を傾ける	ただ話を聞くだけ　それだけで相手は受け止めてくれたあなたに安心感を感じます
力強いメッセージを発信する	15	エンパワーする（励まし、勇気を与える）言葉を伝える	あなたからの応援が相手の背中を押します
	16	相手にエールを送る際は相手の心に刺さる演出をする	手紙を渡す・タイミングを計らうなどあなたのエールが日々のお守りや勇気になるかも
プラス面にフォーカスする	17	絶好の機会であると受け止め、伝える	チャンス到来！ポジティブ変換で成長の機会に変えてしまおう
	18	強みを言語化する	あなたに認めてもらえると自己肯定感 UP
	19	ポジティブな結果をイメージする	ポジティブイメージトレーニングで自己効力感 UP
リスクを取るよう促す	20	まず自分がリスクをとる行動に挑戦する	あなたの挑戦する姿に周囲も勇気が湧きます
	21	「やってみよう」と伝える	相手の成長を願って挑戦を後押ししよう
	22	相手の挑戦に最後まで伴走する	あなたが最後まで伴走してくれることが相手の心の支えになります

内発的動機で動かす	23	持ち味を伸ばす	相手の強みや得意なことはなんだろう？ さらに伸ばすために、あなたはどんなアシストができますか？
	24	行動の目的や価値を伝える	期待されていることや行動へつながりが理解できることで、相手の新たな気づきやパワーを促進
	25	挑戦したいことを達成した状態（状況・感情）の言語化をする	達成した時の状態を具体的に語ってもらうことで挑戦する勇気を沸き起こそう
	26	行動の目的や価値を内省する問いを投げる	自分で行動の意義に気付くことがエンゲージメントやコミットメントの向上につながる
	27	自分で次のアクションを選択させる	自分で選択することで納得して一歩を踏み出せる
いつでも話せることを示す	28	仲間であることを示す	相手にとってあなたは最強の味方 その想いはストレートに伝えよう
	29	いつでも Welcome であることを示す	いつでも受け止めてくれるあなたの存在があるから、相手はもっと挑戦できる
	30	話してくれたことへ感謝する	“あなたに話して良いんだ” その安心感が心理的安全性を生み出します
組織固有課題 （事前調査に基づく）	31	自分の過去の失敗や弱みを打ち明ける	人間誰も完璧じゃない 人間味あるあなただから信頼できる
	32	相手の1回のミスを引きずったまま関わり続けない	レッテルと貼られると相手の萎縮や緊張につながる いつもと変わらない関わりを意識しよう
セキュアベ ース探索	33	自身の挑戦を支えてくれた周囲の行動	その時のあなたの気持ちや後押しされてあなたが挑戦
	34	や関わりを自由記述	した行動を自由記述
	35		